

企業建設委員会資料

令和2年3月19日

報告 神戸市交通事業の次期経営計画の策定および
神戸市交通事業審議会への今後の経営の方向性等の諮問について

交 通 局

**神戸市交通事業の次期経営計画の策定および
神戸市交通事業審議会への今後の経営の方向性等の諮問について（報告）**

1. 次期経営計画の策定

現行の経営計画である、「神戸市営交通 経営計画 2020」は令和2年度が最終年度となっており、また、総務省から各公営企業に対して、令和2年度までに公営企業の中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定するよう要請されていることから、令和7年度を目標年次とする5か年の次期経営計画を経営戦略とともに策定してまいりたいと考えています。

※「経営戦略」とは

- ・総務省から要請されている公営企業の中長期的な経営の基本計画で、中長期的な視点から経営基盤の強化等に取り組むことができるよう、計画期間は10年間以上を基本としています。
- ・計画には経営の基本方針のほか、投資・財政計画等を盛り込み、計画期間内に純損益を黒字化することが求められています。

2. 神戸市交通事業審議会への諮問

令和2年3月16日、次期経営計画の策定にあたり、市長の附属機関である「神戸市交通事業審議会」に対し、「将来にわたって安定的に公共交通を維持していくための、経営戦略の策定も踏まえた、今後の市バス・地下鉄事業の経営のあり方や方向性について」諮問を行いました。

今後、神戸市交通事業審議会において交通局からの諮問に対して多角的にご議論いただいたのち、いただいた答申の内容を踏まえ、新たな経営計画を策定してまいります。

3. 計画策定のスケジュール（予定）

令和2年3月16日	・次期経営計画の方向性等について、神戸市交通事業審議会へ諮問
令和2年11月	・神戸市交通事業審議会からの答申
令和3年1月	・次期経営計画（案）策定
令和3年2月	・市民意見募集実施
令和3年3月末	・次期経営計画公表

※計画策定の進捗状況は、適宜企業建設委員会にご報告いたします。

神交総 第 992 号

令和 2 年 3 月 16 日

神戸市交通事業審議会

会長 佐々木 弘 様

神戸市長 久元 喜造

諮 問

執行機関の附属機関に関する条例第 1 条の規定に基づき、次の事項について、貴審議会のご意見を賜りたく諮問いたします。

記

1. 将来にわたって安定的に公共交通を維持していくための、経営戦略の策定も踏まえた、今後の市バス・地下鉄事業の経営のあり方や方向性について

諮 問 理 由

少子高齢化の進展、人口減少傾向の継続、施設の老朽化など、公共交通を取り巻く環境が変化する中においても、市民に必要とされる公共交通であり続けるために、「市民の足」としての役割を積極的に果たし、神戸のひとの暮らしとまちの発展を支えていくことが求められると考えています。

そのため、平成 28 年 3 月に策定した「神戸市営交通事業 経営計画 2020」（計画期間：平成 28 年度～令和 2 年度）に基づき、安全性の強化、利便性・快適性の向上、乗客増対策や附帯事業の収入増対策などの収益力の強化、人件費の抑制・物件費の縮減等の経営の効率化に取り組んでおります。

しかしながら、近年、訪日外国人旅行者の増加、地震や集中豪雨等の大規模災害の頻発、ICT等の技術革新の進展など、公共交通を取り巻く環境において新たな動きも生じております。

また、総務省から各公営企業に対して、令和 2 年度までに、公営企業の中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定するよう要請されております。

このたび、次期経営計画の策定に向けて、こうした新たな動きも踏まえた上で、今後の市営交通事業の経営はいかにあるべきか、ご議論を賜り、答申をいただきたく、貴審議会に対し諮問する次第であります。